

市体育協会総会と褒賞授与式開かれる

地域交流センターともべ「トモア」で5月27日(土)、市体育協会総会と褒賞授与式が開催され、個人44名、4団体が褒賞されました。褒賞者および褒賞団体は次のとおりです。

●成績優秀(個人)

全国大会	畑岡 奈紗(ゴルフ 優勝)、高村 沙那(水泳 第2位)、平元 直樹(水泳 第4位)、高安 もえ(水泳 第4位)、加藤 愛理(水泳 第4位)、鶴田 美菜(なぎなた 第3位)、佐藤 和成(卓球 第3位)、小林 啓一(卓球 第8位)、小林 正子(卓球 第8位)、岡本 彩桜(BMX 第4位)、藤枝 まり子(ターゲット・バードゴルフ 第4位)、成田 トキ(ターゲット・バードゴルフ 第6位)、宇都宮 広巳(ターゲット・バードゴルフ 第7位)、椎名 美咲(ダンススポーツ 第7位)、椎名 温俊(ダンススポーツ 第7位)
関東大会	藤田 凜(空手 優勝)、鬼澤 美帆(なぎなた 第1位)、永井 次男(ターゲット・バードゴルフ 優勝)、河内 翔生(水泳 第1位)、秋山 元正(相撲 第3位)
県大会	伊師 寧々(陸上 第1位)、豊口 梨奈(陸上 第1位)、瀧本 亘(卓球 優勝)、山中 開理(卓球 優勝)、吉葉 貴則(卓球 優勝)、深谷 陽菜(空手 優勝)、五味田 玲奈(空手 優勝)、杉森 萌衣(空手 優勝)、佐々木 瑠美(空手 優勝)、関谷 楓(空手 優勝)、佐々木 彩華(空手 優勝)、深谷 修一(ソフトテニス 優勝)、小峰 大和(相撲 優勝)、江連 春樹(相撲 第1位)、吉野 凌平(スポーツチャンバラ 第1位)、藤原 千穂子(水泳 優勝)、菊地 祐衣(水泳 第1位)、手島 渚紗(水泳 第1位)、中川 怜茄(ソフトボール 優勝)、角田 かりん(ソフトボール 優勝)、原田 結依(ソフトボール 優勝)、岩井 彩華(ソフトボール 優勝)、関 美咲(ソフトボール 優勝)

●成績優秀(団体)

全国大会	友部小学校スナッグゴルフ部(スナッグゴルフ 優勝) 岩間第三小学校(スナッグゴルフ 第7位)
関東大会	笠間中学校野球部(野球 準優勝)
県大会	友部中学校相撲部(相撲 第1位)

●功績優秀者

滝沢 明	主な業績：平成9年から平成25年まで「岩間野球スポーツ少年団」の監督としてチームを牽引し、平成26年からは「友部フェニックス野球スポーツ少年団」のコーチとして、少年野球の普及および発展に尽力した。平成28年10月15日逝去。
------	--

消防救助技術大会で友部消防署が第3位

6月15日(木)、茨城県立消防学校で開催された第44回茨城県消防救助技術大会「ロープブリッジ救出」の部で、友部消防署の救助隊4名(Cチーム)が第3位となり、7月14日(金)に山梨県立消防学校で開かれる関東大会への出場枠を獲得しました。

大会には県内24消防本部から選抜された精鋭36チームが参加し、要救助者を救出してから隊員が脱出するまでの技術の安全性と所要時間を競いました。

救助隊員の皆さんは、昼夜を問わず毎日訓練を重ねています。関東大会に向けて救助隊長の園部さんは「訓練の成果を発揮して関東大会を突破し、全国大会への切符をつかみ、笠間市を全国にアピールしたいと思います」と熱く語ってくれました。



出場した友部消防署の救助隊員

まちの話題

県猟友会笠間支部が 安全狩猟射撃大会

狩猟や有害鳥獣捕獲のための射撃技術の向上を目的に6月4日(日)、茨城県狩猟者研修センターで第6回市長杯「茨城県猟友会笠間支部安全狩猟射撃大会」が開催されました。上位入賞者は次のとおりです。

▷スキート競技の部	優勝	山本 ^{やまもと}	忍 ^{しのぶ}
	準優勝	鈴木 ^{すずき}	秀樹 ^{ひでき}
	第3位	吹野 ^{ふきの}	和博 ^{かずひろ}
▷トラップ競技の部	優勝	荒川 ^{あらかわ}	将 ^{まさし}
	準優勝	前川 ^{まえがわ}	智久 ^{ともひさ}
	第3位	山里 ^{やまさと}	良夫 ^{よしお}



左から 大須賀支部長、坂上事務局長、前川さん、鈴木さん、荒川さん、山本さん、倉持理事、吹野射撃部長、山里さん、久須美副市長



キラリリーダーに委嘱された皆さん

「キラリ☆」リーダーに委嘱状

反射材着用推進リーダー(キラリリーダー)委嘱式が5月23日(火)、市役所で行われ、笠間市高齢者クラブ連合会(平本増治会長)役員に、笠間警察署長と笠間市長連名による委嘱状のほか、配布用の反射タスキ等が手渡されました。キラリリーダーの方々には、高齢者の各種スポーツ大会等で反射材の効果や着用の重要性をPRし、着用者の輪を広げていただきます。

オオキンケイギク抜き取り作戦を実施

環境省で特定外来生物に指定している「オオキンケイギク」の抜き取り作戦を5月27日(土)に市とかさま環境を考える会主催、ごみを考える会共催で実施しました。オオキンケイギクは美しい花ですが、繁殖力が非常に強く在来種に影響を及ぼす恐れがあります。

当日は常陽ボランティア倶楽部をはじめ事業所、市民団体などから総勢151名が参加し、213袋(45ℓのごみ袋)、重量1,030kgのオオキンケイギクを抜き取りました。



抜き取り作業に参加する皆さん

笠間クラインガルテンに稲田石灯籠寄贈

富田石材有限会社(笠間市本戸)から稲田石灯籠が市に寄贈され、笠間クラインガルテンに設置されました。

灯籠は、土台を含め高さ約2メートルの大きな雪見灯籠で、同社が創業以来磨いてきた稲田石の伝統加工技術が隅々まで施され、石の魅力が十分に現れています。

寄贈にあたって6月6日(火)、山口市長から同社長の富田政男^{とみたまさお}さんに感謝状が贈られました。「石のまち笠間」にふさわしい新たなシンボルをぜひご覧ください。



感謝状を受ける富田さん(左)と山口市長